

第 1488 回例会報告
(ガバナー公式訪問合同例会)

2022 年 9 月 1 日
セラミックパーク MINO
多治見陶都 LC 幹事 L.児玉直樹

◎地区ガバナー挨拶 L.宇納 一

皆さん、こんにちは。334-B 地区池田神戸ライオンズクラブ所属の、ライオン宇納一でございます。よろしくお願い致します。コロナの最高の時と申しますか、一番ひどい時期に集まって頂いております。申し訳ございません。

今、ZC がおっしゃられたように、会員が減っております。最初に皆様に報告いたします事といたしましては、カナダのモントリオールで、6 月 28 日、ブライアン・シーハン国際会長より委嘱状を賜りました。ガバナーへ就任する時に、ついていた「エレクト」の札を外して頂いたのが L.加藤万寿夫(土岐織部 LC)です。お世話になりました、ありがとうございました。

アレキサンダー元国際会長の申しますには、「時代が変わりました。どんどん変わっていきます。皆様は同じスタンスでライオンズクラブの活動をやっていませんか？どんどん変わります、だったら我々もどんどん変わらなければならない。新しい発想、地域の事を一番よくご存じの皆様方が、地域に新たな空気、そういうものをどんどんと取り入れていってください。古い慣例にとらわれず、新しい奉仕の仕方を皆で考え、地元を一番よく知っておられる皆様方にやっていただきたい。」そういうふうに言われました。

今年の目標は、『地域と共に咲こう 咲かそう ライオンズの花』とさせていただきます。インパクトのあるアクティビティをやるうじゃないか。心に残るアクティビティということでございます。今年から始まりましたグローバル・メンバーシップ・アプローチと一方的に言われるわけですが、3 つ柱があります。

1 つ目は、会員増強。そして新しいクラブを作りなさいとこう言っております。何を言っているのか、そんなものは無理ではないかと私は思っておりました。ところが、所変わらして 335 地区には、二つクラブが出来ました。大阪に阪南市という所がございます。そこにはクラブがございませんでした。ところが、今年二つ誕生致しました。

2 つ目の柱といたしましては、新入会員を大事にし、各クラブの中に新しい風をふかせて頂こう。クラブを作るのは地域の為、地域で風を吹かせ、クラブはクラブの中で風を吹かせる。というのが、今年のグローバル・メンバーシップ・アプローチのもう 1 つの目標です。

そして、3 つ目に会員の皆様に満足度を与える。いいアクティビティをすることで、皆様に満足度を与える。そして、退会者を減らそう。私共も色々と考えております。ここで皆様にちょっと提案ではございますが、10 月 8 日国際的に『ライオンズデー』でございます。今年は土曜日なのでですね。どんな小さなアクティビティでも良いです。少しやりたいなと、74 クラブが揃ってやれることがあるといいな。と思っております。清掃でも何でもいいです。ちょっとしたことでいいです。土曜日で出にくいというのがありますが、何とか各クラブ会長さんをお願いを申し上げてやっていただきたいなと思っております。

アレキサンダー前国際会長は、今年は LCIF の理事長であります。この方は、「私たちの愛は人を包みます。私たちの愛は人と人を繋ぎます。ウクライナに始まった戦争もでございます。ライオンズクラブはいち早く救済に入りました。国際的に色々な活動を LCIF はやっております。地元につながっている皆様方と世界を繋げていくのがライオンズクラブです。アレキサン

ダ一元国際会長は言いました。「ドイツの会長は、難民の方を自分の家に招き面倒を見ている。」そういった会長さんも何名かおられるそうです。日本にもウクライナの方がたくさん来られています。私どもは、ご無体な事はやるな、と思いましたが、でも、すぐ横に賛成する国もあるのですね。正しい事はわかりませんが、とにかく、被害を受ける方がおみえになるという事だけは確かです。そういう方を救済していこうとライオンズクラブは頑張っってやっております。皆様に、ここでそんな話をしたいと思ってやって来ましたが、なかなか思うように話せません。

簡単ではございますが、ガバナーの挨拶に代えさせていただきます。ありがとうございます。



◎キャビネット幹事報告 L.伊藤直人

◎ガバナー公式訪問記念事業発表 L.田中直樹



災害時用無線機 5セット
社会福祉法人
多治見市社会福祉協議会
へ寄贈

◎ライオンズ・ローア L.奥村真司



◎ドネーション報告 153,000円 (公式訪問の為全員ドネーション)

◎出席報告

実質出席者数	51名
出席	23名
出席率	45.1%